

## 資料 2

令和2年度 第2回  
新潟市社会福祉審議会高齢者福祉専門分科会  
令和2年10月26日開催

### 第2回介護保険事業等運営委員会（令和2年10月23日開催）における委員からの主な意見等

#### 2. 基本方針及び施策体系（案）について

- 「災害・感染症に対する備え」はなぜこの位置にあるのか。

#### 【予防】

##### 1.（1）健康づくりと介護予防の推進

- 【現状と課題】に「高齢者のフレイル状態を把握したうえで」とあるが、どのように行うのか。
- 【取組方針】の「関連データの活用促進」とは具体的に何か。
- 国の施策より、地域包括支援センターから情報が入る方が確実なのでは。今後検討してほしい。

##### 1.（2）生きがいづくりと就労・社会参加の支援

- 総おどり体操のオンライン講習会はどのように行っているか。  
オンライン講習会のためのソフト面の整備は考えているか。
- 「活動を活性化するための仕組みづくり」具体的には。
- 「高齢者の就労促進」具体的に何をするか。
- 老人クラブの状況について。

#### 【生活支援】

##### 2.（1）在宅生活を支援する福祉サービスの推進

##### 2.（2）権利擁護の推進

##### 2.（3）地域での見守り活動の推進

##### 2.（4）地域の資源を生かした多様なサービスの充実

##### 2.（5）地域包括支援センターの強化

- 人員配置と人数の関係について。

○在宅医療・介護連携センター・ステーションが実際どれくらい機能しているか知りたい。

○地域包括支援センターを増設するなら、その分従来のセンターで人員増を行い活動を充実させられるのではないか。

## 【介護】

### 3. (1) 介護保険サービスの充実

○ 「短期入所生活介護（ショートステイ）の特別養護老人ホームへの転換整備」とあり、併設の施設を指していると思われるが、複合施設としての良さもあると思う。

### 3. (2) 介護保険事業の円滑な実施

○ 感染症に関して、市からの通知文書を分かりやすくしてほしい。

### 3. (3) 介護人材の確保・定着及びその支援

## 【医療】

### 4. (1) 在宅医療・介護連携の推進

### 4. (2) 認知症施策の推進

○ 【取組方針】の①から④について、この用語、この分け方になっている理由は。

○ 【取組方針】①「普及啓発」について、「認知症サポーター」の養成講座を受けた後の普及啓発は考えているか。

○ 受講した法人にぬいぐるみをプレゼントするように、受講した人の家にシールを貼ってもらってはどうか。

## 【住まい】

### 5. (1) 多様な住まいの整備

○ シルバーハウジングに期待している。新しい自治会としての役割など、良い事例があれば示してほしい。

### 5. (2) 介護保険サービスの充実（施設・居住系サービス）

**【その他】**

- 全体について、文章の分量がまちまちである。【現状と課題】について、「現状」が先のものであれば「課題」が先に出ているものもある。「現状」と「課題」で順番をそろえた方が分かりやすい。